

令和の通信制高校教育の 現状と課題

「令和の日本型学校教育」の実現に向けた
通信制高等学校の在り方に関する
調査研究協力者会議 発表資料

令和3年10月26日

神奈川県立横浜修悠館高等学校

校長 原口 瑞



発表者経歴

平成25年 **神奈川県立厚木清南高等学校（全定通三課程フルキッパル）**

通信制 教頭職
全定通三課程 副校長職

平成28年 **神奈川県立湘南高等学校（全定併置）**

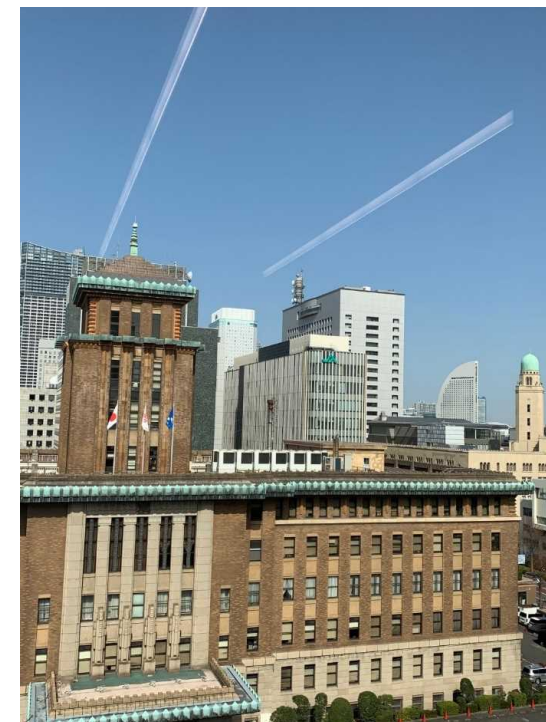
全定二課程 副校長職

平成29年 **神奈川県立横浜修悠館高等学校（通信制単独校）**

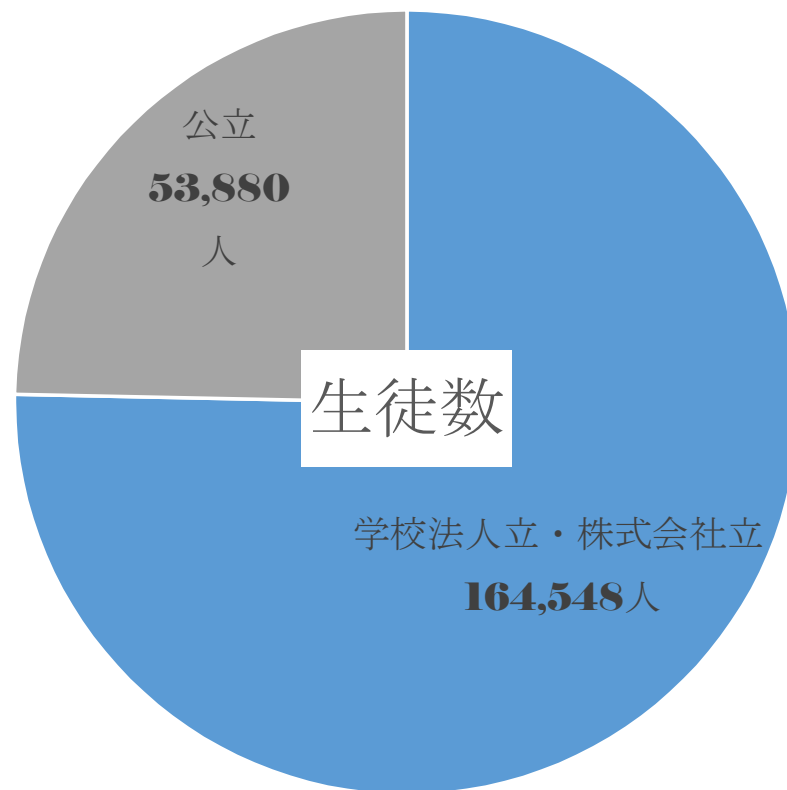
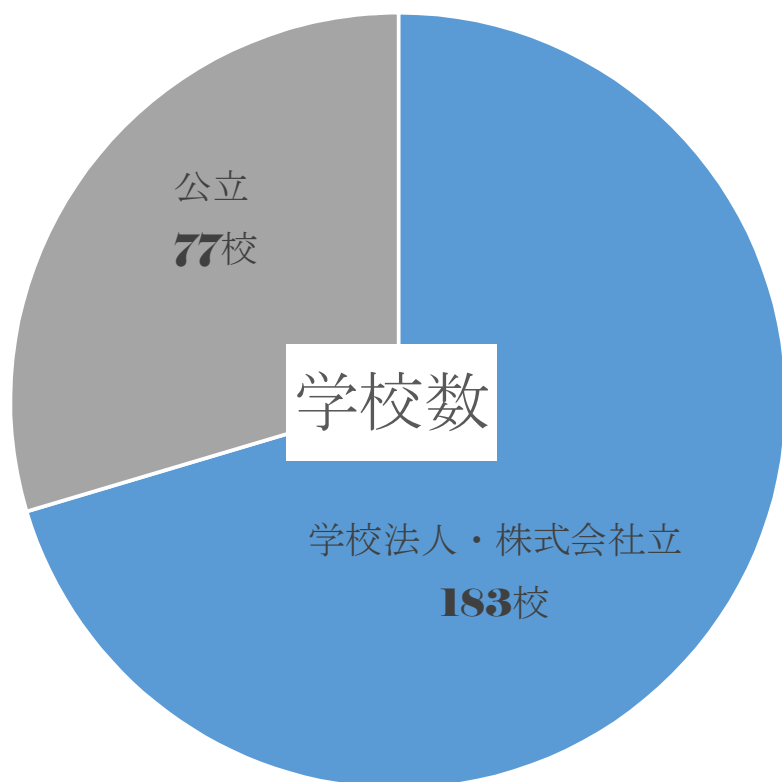
校長職

令和 3年

※全通研（全国高等学校通信制教育研究会）全国大会発表H30愛媛・R元長崎
「通信制発足70年、教育課題の変遷とレポート添削好事例」

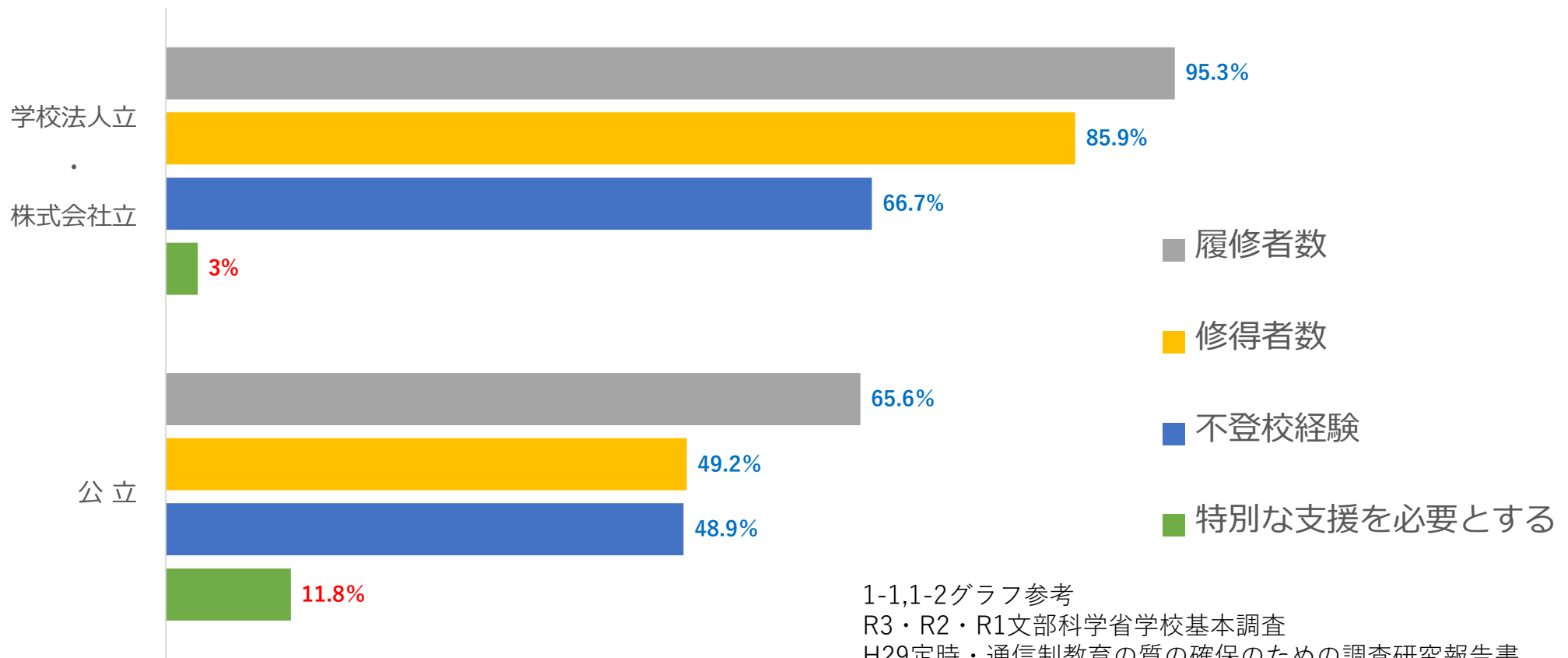


1 広域通信制高校の躍進 - 1



1 広域通信制高校の躍進 - 2

学校法人・株式会社立と公立の比較



1-1,1-2グラフ参考
R3・R2・R1文部科学省学校基本調査
H29定時・通信制教育の質の確保のための調査研究報告書

2 広域通信制高校の広報

- ① 登校の少なさ、「ネットコース」、「集中スクーリング」
- ② 「通学コース（提携施設週5日）」、制服、学校らしさ
- ③ 単位修得率・卒業率の高さ
- ④ 専門コースでやりたいことが学べる「プログラミング」「映像」
- ⑤ 全日制・定時制からの転編入学機会の多さ



3 広域通信制高校のここが知りたい

①レポート内容、添削方法

②スクーリング内容、試験、学習環境

③担任制か、学習支援・キャリア支援・教育相談体制



4 公立通信制高校 教育活動の現状

- 従来型の自学自習を前提とした厳格な教育活動で学びの質を担保
 - 週1～月2日対面スクーリングへの出席重視
(計画的継続的な視聴報告よりも)
 - 記述式紙レポート、添削回数2～4 / 通
 - 試験は合格ラインに達するまで再受験
(教員個々の学習支援)

5 公立通信制高校 教育活動の変化

平成30年 「高等学校通信教育質の確保・向上のためのガイドラインの改訂」後

- 公立高校に在籍していながら履修登録しない非活動生（不活動生）に対する教員の積極的な働きかけ ➡ 促進
- 計画的継続的なメディア視聴報告による減免 ➡ 促進
- ICT活用好事例、レポートの『問い』や添削好事例 ➡ 収集発信

6 通信制高校に求められる教育方法

○新学習指導要領の実現

「個別最適な学び と 協働的な学びの一体的な充実」とは

『生徒が自己調整しながら学習を進めていく

ことができるよう教師が指導すること』（文科省R3.3月版）

○学習の自己調整が難しい生徒のニーズに合わせた《本校例①》

通信制におけるICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」

- レポートに「深い学び」につながる探究的な『問い』設定
- 評価の観点【思考判断表現】にルーブリック評価を組み込む

令和4年度 地理総合 レポート 1

| | | |
|-----------|-----|----|
| 生徒証番号 | クラス | 氏名 |
| | | |
| 連絡先(電話番号) | | |

レポート・スクリーニングに関する質問・感想などがあったらここに記入してください。

学習内容：第1章 地理と地理情報システム 1節 地球上の位置と時差 2節 地理の役割と種類
第2章 結び付きを深める現代世界 1節 現代世界の国境と領域 2節 グローバル化する世界
(教科書：P. 5～42)

提出目標：6月上旬

添削日 月 日

| 観点 設問 | 知識・技能 | 思考・判断 ・表現 | 主体的に学習に 取り組む態度 | 添削担当者からのコメント |
|----------|------------|--------------|-------------------|---|
| 1 | | | A B C | <input type="checkbox"/> 合格です。次のレポートも頑張らしましょう！ |
| 2 | A B C | | | <input type="checkbox"/> 合格ですが、間違えている問題があるので必ず直し直しましょう。 |
| 3 | A B C | | | <input type="checkbox"/> 次の設問を解き直して再提出してください。 |
| 4 | A B C | | | 設問【 】 |
| 5 | A B C | | | <input type="checkbox"/> 空欄や未回答箇所があるので再提出です。 |
| 6 | A B C | | | 設問【 】 |
| 7 | | A B C | | |
| 8 | | | A B C | |
| 総合 評価 | A B C D | A B C D | A B C D | 合格 再提出 |



設問7 1通目のレポート(教科書P.5～42)に関する①～③の問いから一つ選び、自分なりの答えを書いてみましょう! 《思考・判断・表現》

あなたの選んだ問い

- ①時差が私たちの生活に与える影響は何か?
- ②あなたはGISをどのように活用していくか?
- ③外国人観光客におすすめする日本の世界遺産はどこか?

記入する上での注意点・ポイント

- その一：インターネットで調べたことを書き写すだけでなく、自分の考えや意見・理由も交えて書いてみよう!
- その二：答えは一つでなかったり、そもそも答えがないものもあります。大切にしてほしいのは様々な知識を活用して答えのない問いについて考え続けることです。
- その三：下に評価基準を設定しています。自分の記入状況を確認し、一つでも上の評価を目指して記述してみよう!

書ききれなかったら次のページの【メモ】に記入してください。

【設問7の評価基準(目標の達成度)】

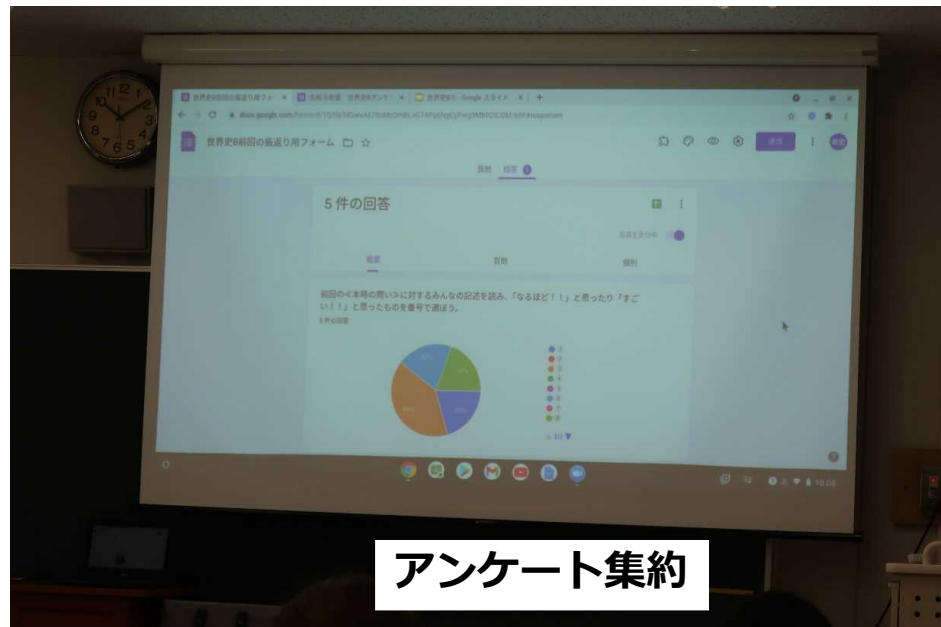
| A | B | C(再提出) |
|---|---------------------|---------------------------------|
| 「問い」に対する答えに自分の考えや意見・理由を交えて5行(黒線)を超える分量で書いている。 | 「問い」に対する答えが書かれていない。 | 未記入 または、明らかに問いに対する答えになっていない。 |

設問8 1通目のレポートやスクリーニングでの学びを“広げたり”“深めたり”するためにどのようなことに取り組みましたか?具体的な行動を下に記入しましょう。《主体的に学習に取り組む態度》

例:他人の意見や考えを聞いて、自分にはない考えや意見を得るようにした。



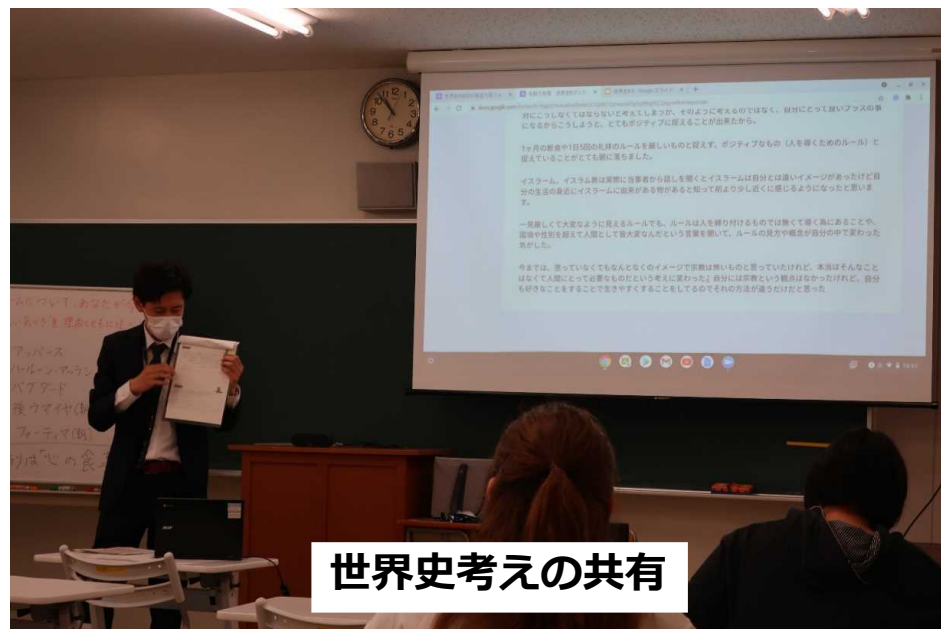
一人1台端末



アンケート集約



オンライン講演



世界史考えの共有

7 通信制高校に求められる学習支援体制

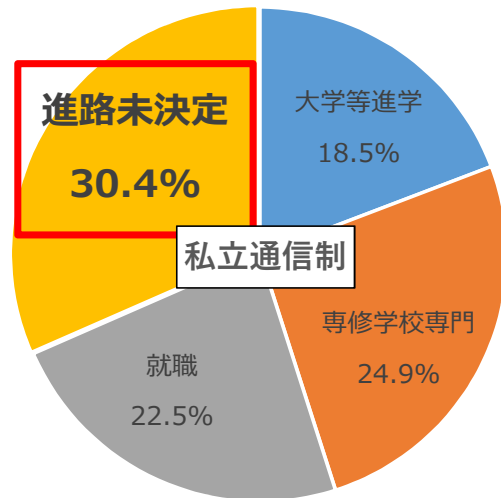
○学習の自己調整が難しい生徒のニーズに合わせた 《本校例②》
組織的協働的な「学びのコミュニティ」

| 教員の教科横断対応 | | 外部教育資源活用 |
|------------------|---|-----------|
| 『トライ教室』小中学校の学び直し | + | 退職教員 |
| 『架け橋教室』外国生徒の学習教室 | + | 多文化教育Co |
| 『キャリア活動』就職 | + | サポステ、SCC |
| 『高校通級教室』就労移行支援 | + | 就労移行支援事業所 |

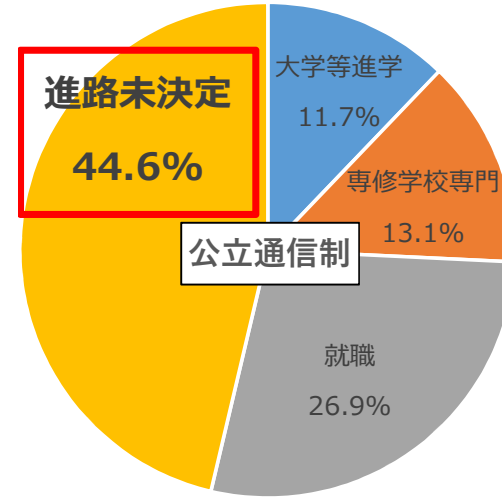


8 通信制高校教育は卒業後を見通す

○卒業後を見通したキャリア教育

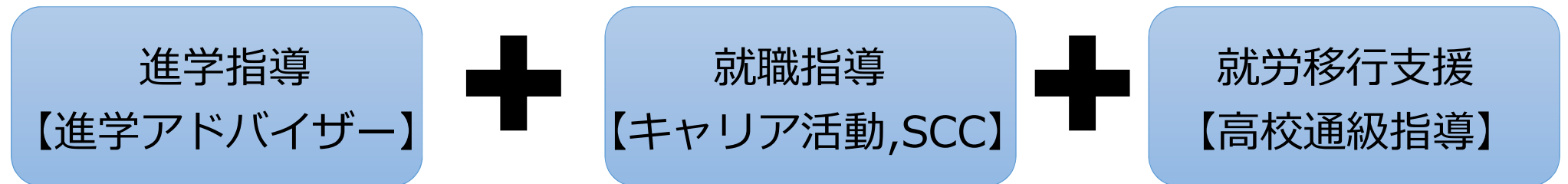


文部科学省令和元年「学校基本調査」



○学習の自己調整が難しい生徒のニーズに合わせた 《本校例③》

3種類の進路指導



9 通信制高校に求められる教育相談体制

○保健室（98%実施校の校舎に備えている施設）

【平成28年9月27日文科省広域通信制高校に関する実態調査について（概要）確定値】

生徒登校時、養護教諭の常駐は当然と考えるが国の基準なし

○多様な生徒に応じた教育相談体制の充実

在籍生徒の若年化・多様化している実態を踏まえ、ガイドラインの改訂等により養護教諭等の適切な配置に努めること等を明確にするとともに、SC・SSW等の専門スタッフの充実や関係機関等との連携促進等を図る。

【令和3年2月25日 通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究協力者会議 審議のまとめ】

10 通信制高校の教育体制改善のために

- **通信制高校教職員が学び合う学校文化の構築**

- **実証研究で好事例の創出・共有の場へ参加**

文科省研究事業 通信制高校対象

高等学校通信教育研究協議会（文科省）

全国高等学校通信制教育研究会（全通研）など

- 国及び所轄庁や設置者の担当指導主事等が
通信制高校システムを熟知する機会を増やし、
それぞれの通信制高校が使命を果たすために
必要な条件整備、法整備を提言